



読書エッセイ募集

応募者全員に粗品を
差し上げます。

一冊の本との出会いで、感じたこと、考えたこと、おすすめしたい本など、本や読書、図書館にまつわるエッセイを募集しています。

- ◆ 募集期間：8月1日(金)～10月1日(水)
- ◆ 応募条件：400字以内(1人1作品まで・手書き可・未応募作品に限ります)
- ◆ 応募方法：各図書館に持参、または郵送

☆優秀作品は広報に掲載し、図書カード2,000円分を進呈いたします。

新刊案内

《小説》

- 『温泉小説』 朝比奈あすか(著) 光文社
- 『嘘と隣人』 芦沢央(著) 文藝春秋
- 『珈琲怪談』 恩田陸(著) 幻冬舎
- 『札幌誕生』 門井慶喜(著) 河出書房新社
- 『署長サスペション』 今野敏(著) 講談社
- 『真実の幻影』 堂場瞬一(著) 朝日新聞出版
- 『出版禁止 女優真里亜』 長江俊和(著) 新潮社
- 『僕たちは我慢している』 藤岡陽子(著) COMPASS
- 『それいけ! 平安部』 宮島未奈(著) 小学館

《その他》

- 『ChatGPT&生成AI 実践活用ガイド』 日経パソコン / 編 日経BP
- 『甘粕大尉』 角田房子(著) 朝日新聞出版
- 『るるぶ子どもとあそぼ! 九州 2025』 JTBパブリッシング
- 『弁護士が教えるいろんなお墓と安心の改葬・墓じまい』 田島直明(著) 秀和システム
- 『もふもふパンチニードル』 mmfum / 著 KADOKAWA
- 『まんがと写真でよくわかる野菜をつくろう!』 よだひでき(著) ブティック社
- 『もつとしりたい国宝』 土屋貴裕(編/著) 東京美術

《電子書籍》 ※パソコンやタブレット、スマートフォンから電子書籍を借りて読むことができます

- 『色彩の京都-絶景と味めぐり-』 KADOKAWA
- 『まんがでわかる血圧コントロールガイド-今日から始める高血圧対策』 富野 康日己(著) 法研
- 『びっくりするほど当たる! 手相占い』 宮沢みち(著) 主婦の友社

7月

日	月	火	水	木	金	土
★	★	1	2	3	4	5 📖
6	7	8	9	10	11 🐣	12
13	14	15	16	17	18	19 📖
20	21	22	23	24	25 🐣	26
27	28	29	30	31	★	★🌈

8月

8/23 は夏まつりのため、勝山分室は休館

日	月	火	水	木	金	土
🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	1	2 📖
3	4	5	6	7	8 🐣	9
10	11	12	13	14	15	16 📖
17	18	19	20	21	22 🐣	23
24	25	26	27	28	29	30
31	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟

おはなし会(会場:本館) 🐣 0~2歳くらい(11:00~) 📖 3歳くらいから(11:00~)

休館日 毎週月曜日 毎月最終木曜日 開館時間 本館 10:00~18:00 分室 12:30~17:00

※最新の情報はホームページをご確認ください。

『最強にわかる発達障害』

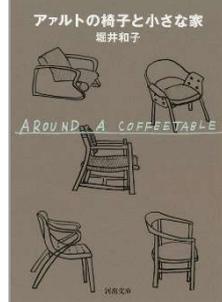
山末英典(著) ニュートンプレス(2024)



今、フランスのミステリードラマ「アストリッドとラファエル 文書系の事件録」が人気です。主人公のアストリッドは、サヴァン症候群ですが優れた洞察力で難事件を解決します。本書では、発達障害を病気ではなく特性ととらえ、それを生かした対応方法について触れられています。偏見を持たず、読んでみませんか。[spock]

『アアルトの椅子と小さな家』

堀井 和子(著) 河出書房新社(2025)



スイス・北欧・フランスの旅のエッセイ。旅先で出会う家具や食べ物など著者のこだわりが詰まっています。バス地方の石窯に薪をくべて焼くしっかり歯ごたえのある固いパンや、ホテルのベッドリネンの配色や手触りなど、一度訪れてみたくなる一冊です。[凜]

『あの夏の正解』

早見 和真(著) 新潮社(2021)



2020年、コロナ禍で夏の甲子園が中止。挑戦することすらできなかった高校球児やその指導者たちはどのように現実と向き合ったのでしょうか。元高校球児の作家が2020年の球児や監督たちに密着して描いたノンフィクション作品です。[しっば]

『いきものづきあいルールブック』

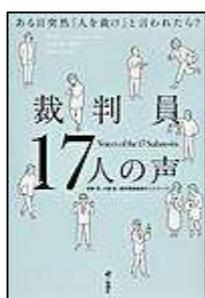
一日一種(著) 誠文堂新光社(2024)



私たちの周りにはたくさんの「いきもの」がいます。でも、「この虫、捕まえても大丈夫?」「野良猫に餌をあげてもいいの?」って考えたことはありませんか? そんな時に、そっと手に取ってほしいのがこの本です。「かわいい」や「こわい」だけじゃない、いきものたちとの正しい付き合い方をこの本で学んでみませんか? [び]

『裁判員17人の声』

牧野 茂(編著) 旬報社(2024)



2009年から始まった裁判員制度、18歳以上の国民から選ばれた裁判員が、刑事裁判に参加する制度です。この本では実際に裁判員を経験した17人の体験がインタビュー形式で書かれています。突然くるいつかのための心の準備にいかがですか? [ま]

『くますけと一緒に』 新装版

新井素子(著) 中央公論新社(2025)



くまのぬいぐるみを生きていると信じ、片時も離さない成美。家でも学校でも「おかしな子」と言われていましたが裕子さんだけは優しくしてくれました。そんな裕子さんのもとへ事故で両親を亡くした成美は引き取られることとなりますが、大好きな裕子さんをくますけが殺してしまうのではないかと思います。成美が取った行動は…。[ii]



今年も、暑い日が続きます。こまめに水分補給をして、涼しい場所で体をゆっくり休めてこの夏をのりきりしましょう。[凜]



電子図書館



みやこ町図書館HP